

公開シンポジウム

「文民の保護」とは何か -コンゴ民主共和国と国連PKO-

日時：2018年12月21日(金)

16:10~18:00(予定)

場所：宇都宮大学 峰キャンパス

5号館2階 5B21教室

「文民の保護」と聞いたときに、皆さんはどんな活動を思い浮かべますか？2018年にノーベル平和賞を受賞したデニス・ムクウェゲ氏とナディア・ムラド氏はともに、保護されるべき人々が紛争によって傷ついてきた現実と向き合い、自身の信念を持って活動してきた人たちです。今回のシンポジウムでは、コンゴ民主共和国で展開している国連PKOの事例研究を通し、改めて国際社会が“できること”と“やらなければいけないこと”に焦点を当ててみます。そして、皆さんと一緒に、私達が目指すべき国際社会の有り様の一端を考えてみたいと思います。

宇都宮大学国際学部 藤井広重

お問い合わせ：fujiih@cc.utsunomiya-u.ac.jp

【スケジュール】

- 1.開会 司会：新井南歩・佐藤正樹(B2)
- 2.基調講演 北丸薫子様
- 3.UIPJメンバーによる研究報告
 - ①国連PKO公平性の原則からの視点
北川瑛・原口愛(B2)
 - ②国連PKO同意原則からの視点
-文民を“誰から”守るのか-
中村茉央・福原玲於茄(B2)
 - ③介入旅団と文民の保護の関係性
井手之上健太(B2)
- 4.コメンテーターによるコメント
清水奈名子先生
横山友輝(B2)
- 5.ディスカッション/フロアからの質疑応答
- 6.閉会

事前登録は必要ありません。
どなたでも参加いただけます。

共催

宇都宮大学国際学部 藤井広重研究室

(<https://www.fujiih.com/>)

UIPJ(宇都宮大学国際平和と司法研究会)

サポーター：金城あいみ・小林美幸 (B2)

【基調講演】

北丸薫子 (内閣府PKO事務局)

京都出身。バーミンガム大学国際学修士。サセックス大学経済学ポスト・グラデュエート・ディプロマ。シラキュース大学経済学士。国際赤十字委員会 (ICRC) ボスニア・ヘルツェゴビナ、WFP世界食糧機関、国連PKOイラク、国連PKOコンゴ民主共和国等で人道援助、紛争後都市計画・非政府武装組織に関する情報分析などの仕事に携わる。2018年7月より内閣府PKO事務局にて人材育成専門官として勤務。専門は、紛争後復興、紛争後緊急人道支援から開発への移行、非政府武装組織の武装解除・動員解除ネゴシエーション及び社会復帰支援など。



【コメンテーター】

清水奈名子 (宇都宮大学国際学部)

著書『冷戦後の国連安全保障体制と文民の保護 - 多主体間主義による規範的秩序の模索 -』日本経済評論社 2011年 (国際学叢書) など。

用語の説明等裏面へ

【DRC（コンゴ民主共和国）】

正式名称Democratic Republic of Congo .アフリカ中央部に位置する共和制国家です。1997年首都を制圧したカビラ氏が大統領に就任、ザイルから現在の国名へと改称されました。1998年、カビラ大統領の政策に反対する反政府勢力が蜂起。反政府勢力を支援する周辺諸国、また政府勢力を支援する周辺諸国の介入により国際紛争に発展。1999年にルサカ停戦合意によって停戦状態となったことを受け、同年11月に採択された安保理決議第1279号によってMONUSCOの前身であるMONUC(国連コンゴ民主共和国ミッション)が発足。MONUCはその後、文民の保護と同国能力向上に任務の重点を移しMONUSCO(国連コンゴ民主共和国安定化ミッション)と改称されました。

コンゴ民主共和国



DRCで展開する国連PKO（北丸様ご提供）

外務省HP：https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/mail/bn_105.html

【UN PKO（国連平和維持活動）】

正式名称UN Peacekeeping Operations.
「主要な紛争当事者の受け入れ同意」「公平性」「自衛及び任務の防衛以外の武器の不使用」の3原則のもとに活動しています。伝統的には停戦監視が主な任務でしたが、冷戦終了後紛争の複雑化などにより文民の保護や法の支配の分野での支援などその活動は多様化しています。現在は14の国と地域で国連PKOが展開中です。

国連PKOの設置や活動内容を示したマンデートは国連安全保障理事会において決議として採択されます。当シンポジウムで考察するMONUSCO（国連コンゴ民主共和国安定化ミッション）は2010年5月に採択された安保理決議第1925号に基づいて発足しました。

【介入旅団(Intervention Brigade)】

2013年3月、安保理決議2098においてMONUSCOの一部として設立された部隊です。この部隊は①武装集団を無力化すること。②武装集団により与えられた、国家権力と文民の安全に対する脅威を減らすこと。③安定化活動のための場所を作ること。の3つを目的として国連PKO史上初めて設立されました。一般的なPKOにおいては、「自衛及び任務の防衛以外の武器の不使用」を原則としていますが、介入旅団については様々な点に配慮することが定められており、特例ではあるものの目的遂行のため攻撃作戦が認められていることが特徴です。

【UIPJ：Utsunomiya International Peace and Justice】

(宇都宮大学届出団体)

宇都宮大学国際平和と司法研究会。宇都宮大学の学生がアカデミックな議論の場を提供するために設立し、国際平和や国際法、紛争後の平和構築について学んでいます。また、研究会全体での勉強会だけではなく、メンバー個々に興味のある国際問題の調査にも取り組んでいます。1月より新メンバーの募集を始めます。UIPJの詳しい活動については以下のサイトをご参照ください。

<https://profile.ameba.jp/ameba/uipj>

